
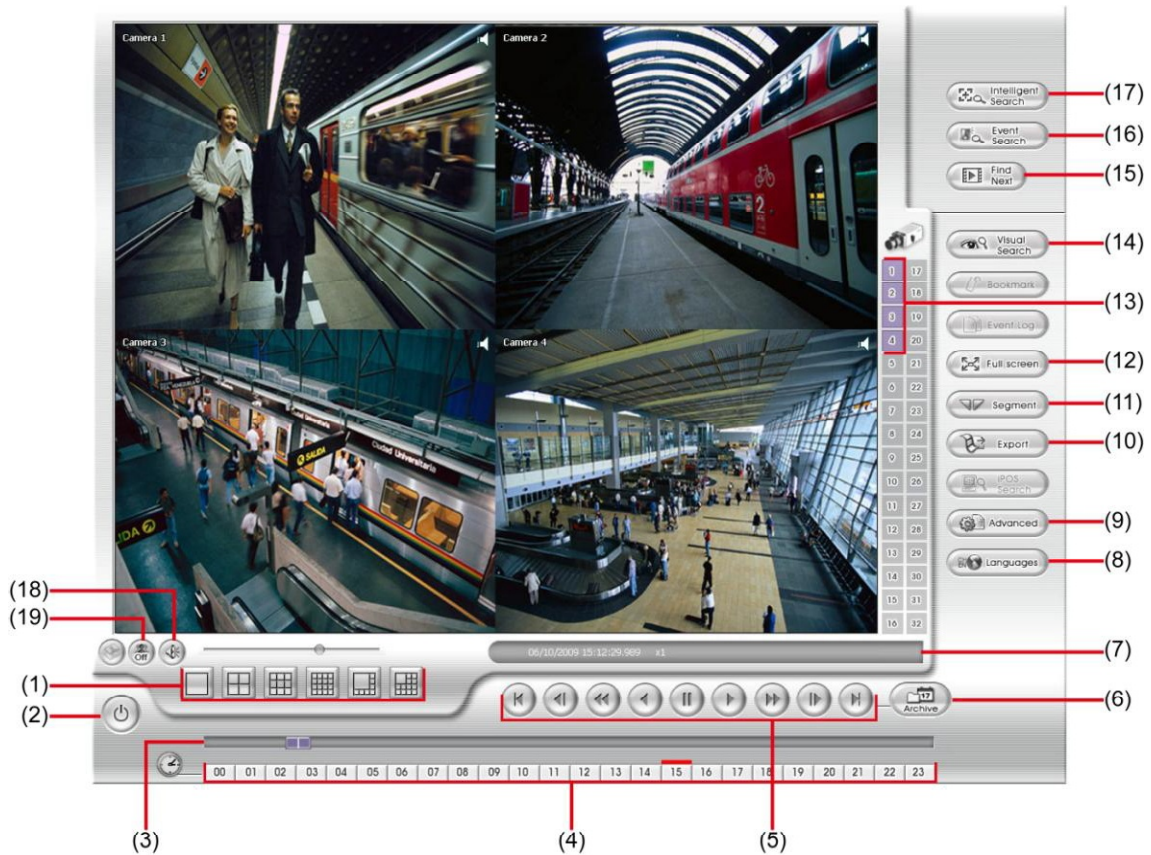


## 4.3 USB 再生コンソールのボタンに慣れる

アプリケーションを実行するには、デスクトップ PC で  アイコンをクリックします



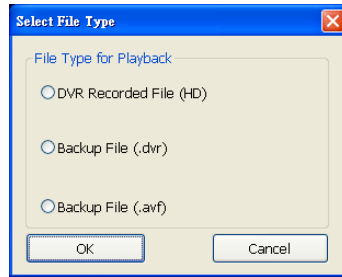
名前	機能
(1) Split screen mode (分割画面モード)	カメラ全体または 1 台のカメラの録画済みビデオファイルを再生するために、6 つの画面ビューの中から表示させたい画面モードを選択します。
(2) Exit(終了)	アプリケーションを閉じます。
(3) Progress bar (進行状況表示バー)	再生されているファイルの進行状況を表示します。バーを動かして、トラックの任意の場所を探します。
(4) Hour button (時間ボタン)	このボタンを選択してクリックすると、特定の時間フレームで録画済みビデオファイルが再生されます。
(5) Playback control button (再生コントローラ)	<p><b>開始:</b> 録画済みビデオファイルの最初に移動します。</p> <p><b>前へ:</b> フレームごとに前へ戻ります。</p> <p><b>低速:</b> 2x、4x、8x、16x、32x の速度で録画済みビデオファイルを再生します。</p> <p><b>巻き戻し:</b> 録画済みビデオファイルを巻き戻します。</p> <p><b>一時停止:</b> 録画済みビデオファイルの再生を一時的に停止します。</p> <p><b>再生:</b> 録画済みビデオファイルを再生します。</p> <p><b>倍速:</b> 1/2x、1/4x、1/8x、1/16x、1/32x の速度で録画済みビデオファイルを再生します。</p> <p><b>次へ:</b> フレームごとに次へ進みます。</p> <p><b>最後:</b> 録画済みビデオファイルの最後に移動します。</p>

## 名前

## 機能

(6) Archive(アーカイブ)

再生用のビデオファイルソースを選択します。



- **DVR Recorded File (HD)(DVR 録画済みファイル(HD))**: DVRでビデオを録画していたハードディスクから録画済みビデオを再生します(第 4.3.2 章も参照)。
- **Backup File(.dvr)(バックアップファイル(.dvr))**: ファイルはバックアップで \*.dvr ファイル形式で保存されます(第 4.3.3 章も参照)。
- **Backup File (.avf)(バックアップファイル(.avf))**: ファイルはバックアップで、\*.avf 形式で外部 USB ストレージデバイスに保存されます。ファイルソースフォルダを選択し、OK をクリックして再生します(EH1008H-4 は\*.avf ファイル形式をサポートしません)。

(7) Status bar

(ステータスバー)

録画された日付、時刻、再生速度を表示します。

(8) Language(言語)

DVR アプリケーション UI 言語を切り替えます。

(9) Advanced(拡張)

拡張機能が含まれています:

- **HDD バックアップ**: HDD バックアップアプリケーションを呼び出します(第 4.3.4 章も参照)。
- **iEnhance**: iEnhance アプリケーションを呼び出します(第 6 章も参照)。
- **AVF 対 AVI**: \*.avi ファイル形式として\*.avf ファイル形式を保存します。

(10) Export(エクスポート)

エクスポートにはスナップショット、印刷、出力ビデオクリップ機能があります。

- **Snapshot(スナップショット)**: \*.jpg または \*.bmp 形式で画面ショットをキャプチャし、保存します。
- **Print(印刷)**: スクリーンショットを印刷します。
- **Output(出力)**: \*.avi 形式でセグメントされたファイルを保存します

(11) Segment(セグメント)

録画済みビデオのセグメントで区切られた部分を維持します(第 4.3.1 章も参照)

(12) Full screen(全画面)

画面の領域全体を使用してビデオのみを表示します。戻るには、マウスの右ボタン、またはキーボードの **ESC** を押します。

複数画面モードで全画面に切り替えると、左クリックすると複数画面モードのビデオの 1 つのみまたはすべてを表示するように切り替わります。

(13) Camera ID(カメラ ID)

表示されているカメラの台数を表示します。単一画面モードに入っているとき、カメラの ID 番号をクリックして他のカメラに切り替え表示します。

(14) Visual Search

(ビジュアル検索)

日、時、分、10 秒、秒で特定カメラから検索します(第 4.3.5 章も参照)。

(15) Find Next(次を検索)

次のイベントまたはモーション検知で変化のあったフレームを検索します。インテリジェント検索またはイベント検索機能を使用しているとき、このボタンを使用できます。

(16) Event Search

(イベント検索)

システムで発生した録画済みイベントから検索します(つまり、センサー、モーション、ビデオ損失、POS)(第 4.3.6 章も参照)。

(17) Intelligent Search

(インテリジェント検索)

モーション検知で変化のあったフレームを検索します(第 4.3.7 章も参照)。



バックファイルが日付(日付を開く)で開いているとき、**ビジュアル検索**、**次を検索**、**イベント検索**、**インテリジェント検索**はサポートされません。

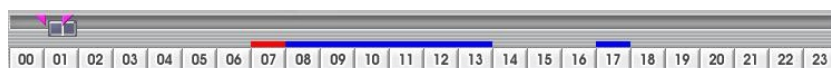
名前	機能
(18) Sound /Sound bar (サウンド/サウンドバー)	- サウンドのオン/オフを切り替えます。 - 音量を上げたり下げたりします。
(19) De-interlace (デインタレース)	動きのないピクチャをキャプチャしている場合は#1に、動きの多いピクチャをキャプチャしている場合は#2にデインタレースモードを設定します。

### 4.3.1 録画済みビデオの一部を切り取って保存する

- 再生コントロールボタンを使用するか、再生進行状況表示バーのバーをドラッグして切り取りを開始する場所で一時停止します。**セグメント**をクリックして、開始マークを設定します。



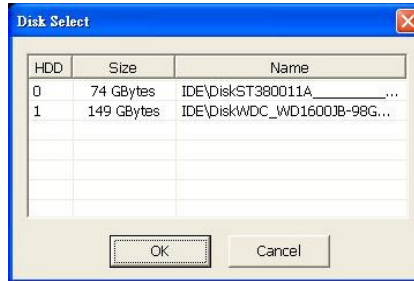
- 再生コントロールボタンを使用するか、再生進行状況表示バーのバーをドラッグして切り取りを終了する場所で一時停止します。**セグメント**をクリックして、終了マークを設定します。セグメント化をキャンセルするには、**セグメント**ボタンを再びクリックします。



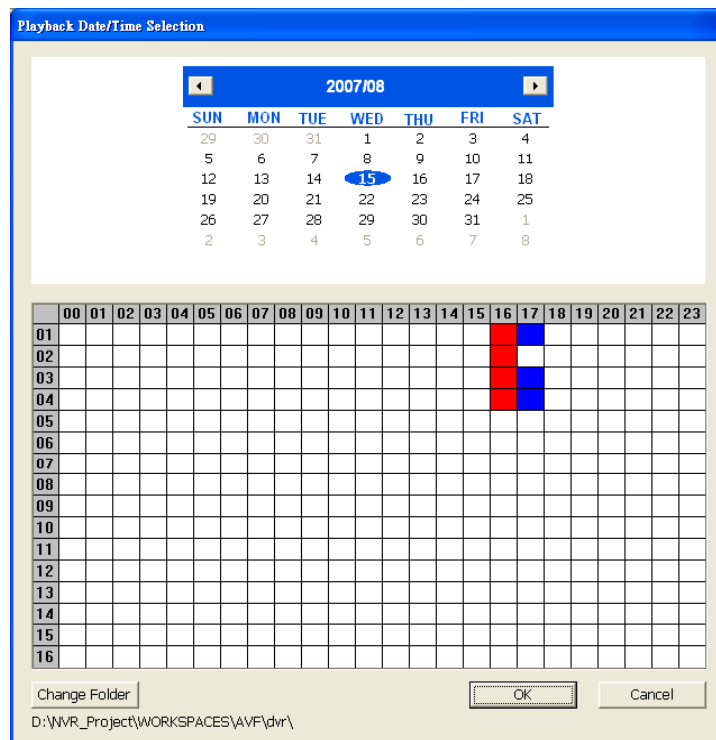
- エクスポート > 出力ビデオクリップ**ボタンの順にクリックして希望する部分を保存します。
- 名前を付けて保存**ダイアログボックスで、ファイルを保存する場所を探し、ファイル名を入力し、ビデオ形式を選択します。

### 4.3.2 ハードディスクから DVR 録画済みファイルの再生

1. PCに録画済みビデオデータをインストールしたハードディスクを装着するか、外部 USB メモリを使用して PC に接続してください。
2. **ファイルを開く**ボタンをクリックします
3. **DVR 録画済みファイル(HD)**を選択し、**OK** をクリックします。
4. **ディスクの選択**ウィンドウからハードディスクドライブを選択し、**OK** をクリックします。

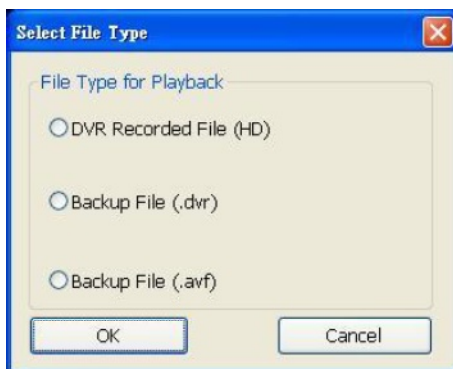


5. すると、再生日付/時刻選択ウィンドウが表示されます。日付と時刻を選択し、**OK** をクリックします。

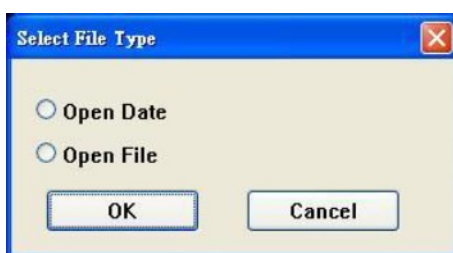


### 4.3.3 再生バックアップファイル(\*.dvr)

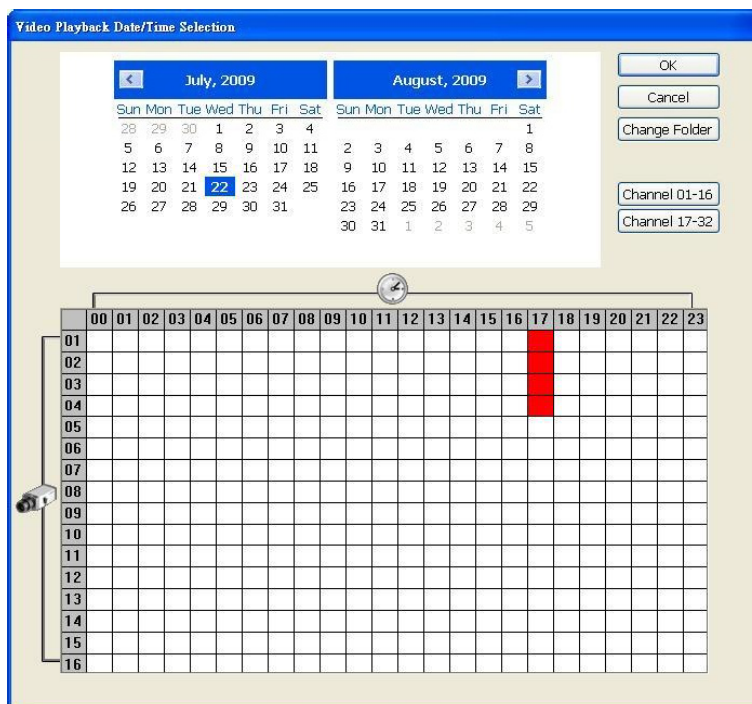
1. アーカイブボタンをクリックします。
2. バックアップファイル(\*.dvr)を選択し、OK をクリックします。



3. ファイルタイプの選択ウィンドウが表示されます。バックアップファイルを開く方法を選択します。



- **Open Date(日付を開く):** 日付ごとにバックアップファイルを開きます。ローカルハードディスクでバックアップファイルを検索し、カレンダーで再生する日付を選択します。
  - ✓ **Change Folder(フォルダの変更):**他のフォルダ場所から異なる再生ファイルを選択します。
  - ✓ **Channel 01~ 16&Channel 17 ~ 32(チャンネル 01~ 16&チャンネル 17 ~ 32):** カメラチャンネルが 16 以上ある場合、再生カレンダーの異なるチャンネルグループに切り替わります。



- **Open File(ファイルを開く):**バックアップファイルフォルダを検索し、OK をクリックします。

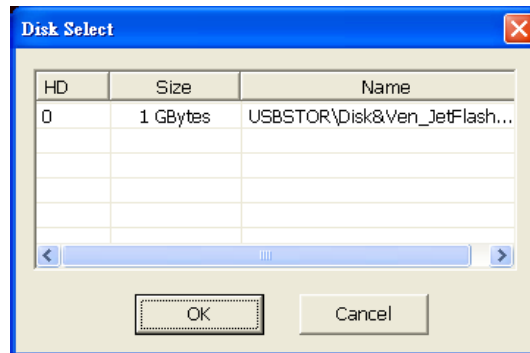


バックアップビデオファイルを開くとき、バックアップファイルフォルダがある場所に位置する必要があります。

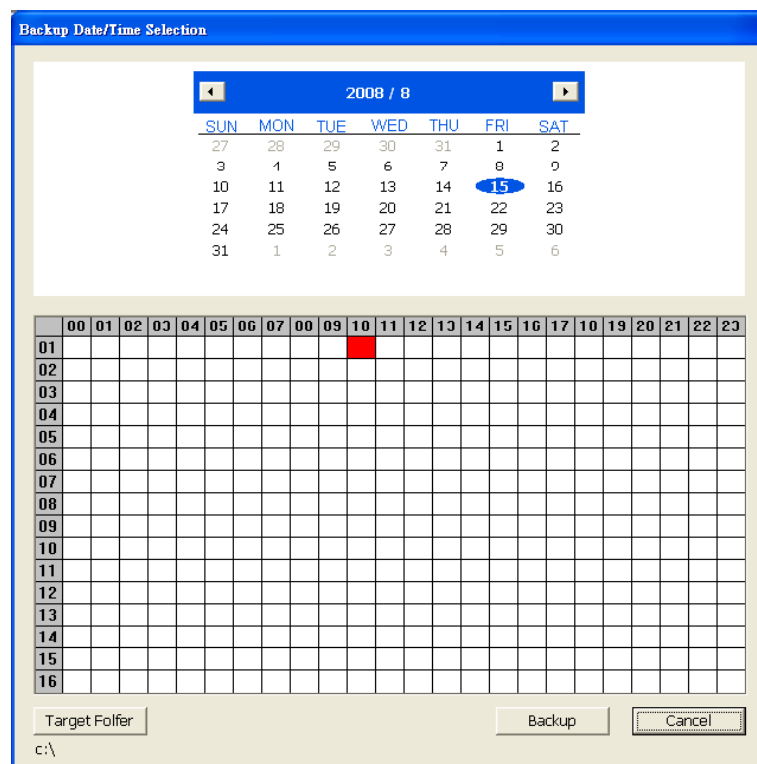
### 4.3.4 録画済みファイルをバックアップする

HDD バックアップ機能により、ハードディスクから録画済みファイルをバックアップできます。

1. USB 再生コンソールの UI で**拡張** → **HDD バックアップ**をクリックします。
2. ソースのハードディスクを選択します。



3. バックアップ日付/時刻選択ウィンドウで、日付と時刻を選択します。00-24 は時を、01-08 はチャンネルを表します。青いブロックは、録画済みファイルがあることを意味します。赤いブロックは、ブロックが選択されていることを意味します。クリックアンドドロップで同時に複数のブロックを選択できます。



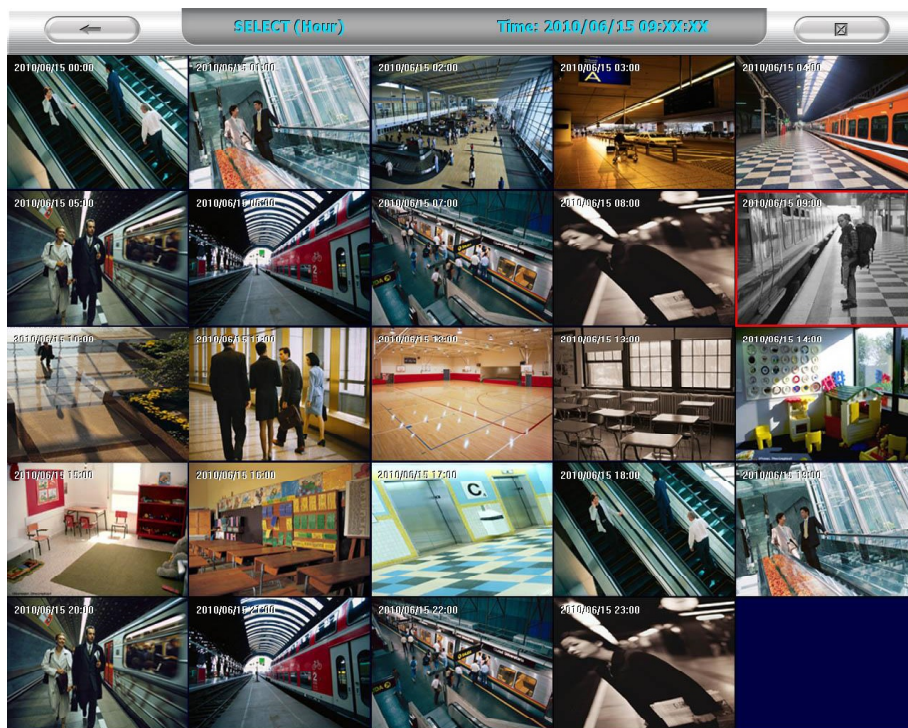
4. **バックアップ**をクリックしてファイルのバックアップを開始します。
5. バックアップが完了すると、バックアップ完了ウィンドウが表示されます。

## 4.3.5 ビジュアル検索を使用して検索する

1. ビジュアル検索をクリックします。
2. ビジュアル検索設定ダイアログボックスで、カメラの数と日付を選択します。 Then click **OK**, **OK** をクリックします。

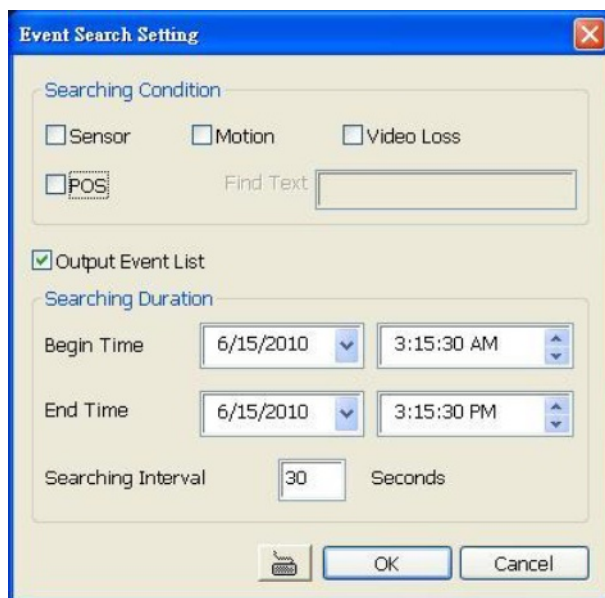


3. 一連のフレームが日付単位で表示されたら、フレームをクリックして そのフレームの別のシリーズを表示し、 その日付の時ごとに、 その時の3分ごとに、 その分の10秒ごとに、 その10秒の秒ごとに検索します。 選択したフレームから表示してイベント検索を閉じるには、  をクリックします。



### 4.3.6 イベント検索を使用して検索する

1. **イベント検索**をクリックします。画面の左下に、イベント検索テキスト(赤)が表示されます。
2. イベント検索設定ダイアログボックスで、検索する条件のタイプをチェックします。条件に一致するフレームでビデオ検索は停止します。検索を続けるには、**次を検索** (Find Next) ボタンをクリックします。
3. 検索を設定し、すべての結果を一覧表示できます。**検索継続時間**セクションで、**開始時刻**と**終了時刻**を設定します。ユーザーは同じイベントが検索されないよう、一定の時間帯を**検索間隔時間**として設定できます。**OK**をクリックして検索を開始します。
4. イベントリストが表示されたら、表示するアイテムをクリックして選択します。



### 4.3.7 インテリジェント検索を使用して検索する

1. 検索する場所でビデオ画面をクリックします。
2. **インテリジェント検索**をクリックします。画面の左下に、インテリジェント検索テキスト(赤)が表示されます。
3. インテリジェント検索設定ダイアログボックスとモーションデテクタフレームが表示されたら、感度バーおよび、モーションデテクタフレームのサイズと場所を調整できます。モーションデテクタフレームのサイズと場所を設定するには、画面を左クリックしてドラッグします。**OK**をクリックして検索を開始します。条件に一致するフレームでビデオ検索は停止します。検索を続けるには、**次を検索** (Find Next) をクリックします。検索を設定し、すべての結果を一覧表示できます。**リストボックス**をチェックします。**検索継続時間**セクションで、**開始時刻**と**終了時刻**を設定します。ユーザーがセットアップした時間帯に同じイベントがリストアップされない**検索間隔時間**を設定します。**OK**をクリックして検索を開始します。